



ニュースリリース 平成 25年 7月 17日

6次産業化ファンド『常陽 大地と海の成長支援ファンド』の組成について



常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、6次産業化※による新たな事業創出・付加価値の創造を目的として、「常陽 大地と海の成長支援ファンド」の組成に向けた準備をすすめておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

当ファンドは、当行、株式会社常陽産業研究所、株式会社農林漁業成長産業化支援機構と共同出資により組成いたします。今後、常陽銀行グループと同機構との連携によるコンサルティング機能を発揮し、6次産業化に向けた事業支援に積極的に取り組んでまいります。

当行は、お客さま、地域の復興と成長に貢献するため、「常陽地域復興プロジェクト『絆』」を全力で推進し、さまざまな取り組みを展開してまいります。

記

概要

1. ファンド名	常陽 大地と海の成長支援ファンド
2. 設立予定日	平成 25 年 11 月
3. 投資対象	6次産業化法の認定を受けた6次産業化事業体で、6次産業化事業体を構成する農林漁業者または商工業者のいずれかもしくはその両方の営業拠点（本店含む）が当行の営業地盤内にある先
4. ファンド総額	10 億円
5. 運営事業者	株式会社常陽産業研究所
6. 出資者	株式会社常陽銀行 株式会社常陽産業研究所 株式会社農林漁業成長産業化支援機構

6次産業化…1次産業である農林漁業者が、その生産だけにとどまらず、加工食品の製造（2次産業）や小売・観光農園地など（3次産業）に取り組むことで、新たな付加価値の創造につながるという考え方。

以 上

【スキーム図】

